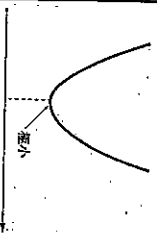
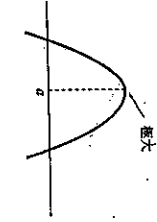
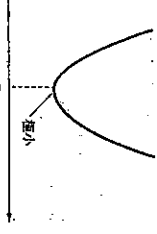
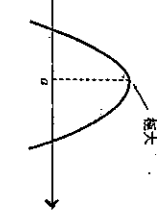
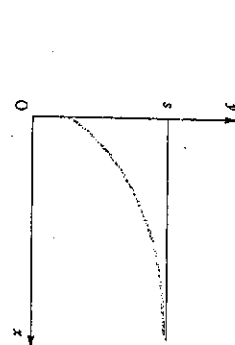
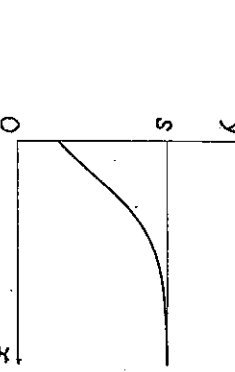
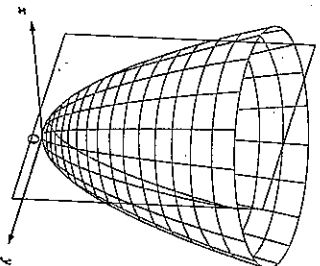


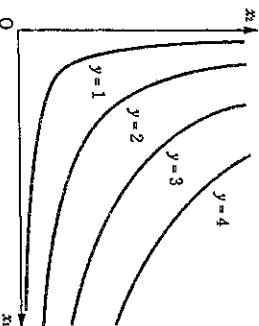
1	上から7行目	文化系	文科系
22	下から4行目	$\frac{n(1+(2n-1))}{2}$	$\frac{n\{1+(2n-1)\}}{2}$
	下1	$\frac{2 \cdot 5 + (n-1) \cdot (-2.5)}{2}$	$\frac{n\{2 \cdot 5 + (n-1) \cdot (-2.5)\}}{2}$
28	下5	y軸	x軸
31	下1	口径	断面積
34	上1	この関数の最小値	この関数を最小にするxの値
37	最終行の後に追加	$1+2+3+\dots+100$	Eは100の何乗かを示す。 $E=8=10^8, E^{-12}=10^{-12}$
45	上9	$y' = 0$	$1+2+3+\dots+100$
47	下7	問2.2	$y' = 1$
48	上11	$\frac{\Delta y}{\Delta x} = \frac{\Delta y}{\Delta u} \cdot \frac{\Delta u}{\Delta x}$	問2.3
49	下4	例2.4	$\frac{\Delta y}{\Delta x} = \frac{\Delta y}{\Delta u} \cdot \frac{\Delta u}{\Delta x}$
52	上8	$+ \dots + n C_n a^n b^n$	例題2.4
58	上7	$f(x+\Delta x)g(x+\Delta x) - f(x)g(x)$	$+ \dots + n C_n a^n b^n$
60	上8	半径aの	$f(x+\Delta x)g(x+\Delta x) - f(x)g(x)$
64	上10	$x = -1, x = -1$	中心0, 半径aの円を
66	図3.5		$x = -1, x = 1$
68	下5	この関数の最小値	この関数を最小にするxの値
	下4	$y'' = 3 \times 8,400,000 x^3$	$y'' = 2 \times 8,400,000 x^3$
76	下15	年間総売上量	年間必要量
	下8	$C = q^2 + 100$	$C = C(q) = q^2 + 100$
79	下2	であることを	であることを
81	上1	図4.2に示したのは、近年の携帯電話の普及を	図4.2は、近年の携帯電話の普及の状況を
83	下11	2年で5両ずつ返して、	毎年5両ずつ返して、2年で
	下5	$8(1+r)^2 - 5(1+r) - 5$ である。	$8(1+r)^2 - 5(1+r)$ である。
85	下2	$5 \frac{1 - (-1)^n}{1 - (-1)}$	$5 \frac{1 - (-1)^n}{1 - (-1)}$
86	上3	均等返済	均等返済
87	表4.2の下	$x \rightarrow ax$	$x \rightarrow 2x$
88	下4	$\log_a x \leftarrow x$	$\log_2 x \leftarrow x$
96	図4.11	$n \log(1+r) \geq 2$	$n \log(1+r) \geq \log 2$
			
			
			

これを横に m だけずらし、横に σ 倍、縦に1倍したもので、

$$z = x^2 + y^2$$



前節
図5.4
以下には



場合と同じく

(3) $\log(x^2 + xy + y^2)$

(4) $x^2 + y^2 + z^2$

図6.2

するので、

110 (cm)

60 5 10

(4), (5)

$$\begin{bmatrix} 8+9 & 15-(-3) \\ -6+3+2 & 2+(-6)+7 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 17 & 18 \\ -1 & 3 \end{bmatrix}$$

-11 -9

5X-B

5X-B

問7.1

問7.2

3次以上

総務庁統計局

32

総生産額

総生産額

投入部門A/ から

A/ において、

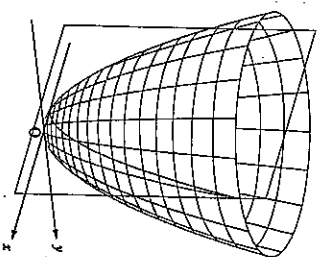
ものの割合

C =

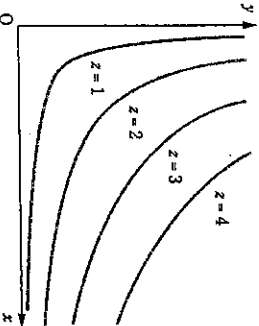
総生産量

これを横に σ 倍、縦に1倍し、横に m だけずらしたもので、

$$z = x^2 - y^2$$



5.3節
図5.10
以下では



場合の等量曲線の場合と同じく

(3) $x^2 + y^2 + z^2$

(4) $\log(x^2 + xy + y^2)$

図5.3

することである。これは

115 (cm)

60 6 10

(5), (6)

$$\begin{bmatrix} 8+9 & 15-(-3) \\ -6+3-2 & 2+(-6)-7 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 17 & 18 \\ -5 & -11 \end{bmatrix}$$

-11 -8

5X+B

5X+B

問7.2

問7.3

3元以上

総務庁統計局

13

総生産高

総生産高 (金額表示)

投入部門A/ から金額表示で

A/ において、金額表示で

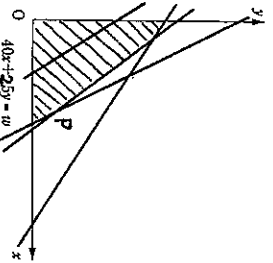
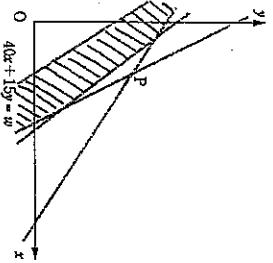
金額の割合

C =

総生産高

97	下から8行目	これを横に m だけずらし、横に σ 倍、縦に1倍したもので、 $z = x^2 + y^2$	これを横に σ 倍、縦に1倍し、横に m だけずらしたもので、 $z = x^2 - y^2$
103	図5.3		
104	図5.5		
110	上から8行目		
114	上4		
118	上8		
119	図5.12		
121	上12		
123	上3		
125	上5		
128	下3		
132	上9		
133	上12		
134	下7		
	上14		
	下11		
	下7		
	下5 (2箇所)		
143	下6		
	下3		
144	上3		
150	上7		
	上9		
153	表8.2		
	上5		
155	上6		
	上7		
	上8		
	上7		
156	下10		

157	上から14行目	総生産量 この8.4節	総生産高 8.4節
159	上1	933.6	933.6
	上10	933.6	933.6
	表8.8	(kW時)	(万kW時)
161	表8.10	総生産量	総生産高
163	上2	作るう	造るう
172	上2	$6x + 12y$ 人	$8x + 12y$ 人
	下から13行目	簡単	基本的
	下4	制約	制約量
173	表9.1	制約	制約量
	表9.2		
	図9.4		
175	上7	$y_1 = 0$	$y_2 = 0$
176	上2	表8.3	表9.3
177	表9.3第2 表一番下	$Z - C$ 4,000 0 -5 0 0 0	$Z - C$ 4,000 0 -5 0 20 0
182	上8	$y = 0.2 \times 1,200x + 3,000 \times 160,000x$	$y = 0.2 \times 1,200x + 3,000 \times 160,000x$
	下2	(2) $-\frac{2}{(x-1)^3}$	(2) $\frac{x}{\sqrt{x^2+1}}$
	下1	(3) $\frac{\sqrt{x^2+1}}{x}$	(3) $-\frac{2}{(x-1)^3}$
183	上4	(1) $x^2 + 4x - 5$	(1) $4x^2 + 4x - 5$
	上5	(4) $\frac{-2x^2+1}{(x^3+1)^2}$	(4) $\frac{-2x^2+1}{(x^3+1)^2}$
	上7の後に 追加		
	上8	2 (2) \sqrt{a}	3 接線の方程式 $y = -\frac{1}{2}x + 1$
	上9の後に 追加	1.732(t) $g = \frac{100}{q}$ $100 + 50q - q^2$ $G' = 5 - 2q$ $g = \frac{q}{2}$	弾力的 1.732(t) $g + \frac{100}{q}$ $50q - q^2 - 100$ $G' = 50 - 2q$ $g = \frac{q}{2}$
	下9		
	下8		
	下7		
	下6		
	下2		



(斜線部は
赤字)

184 上から3行目

(1) 1025 (2) 363

(1) -1023 (2) $\frac{364}{3}$

上7
上9
上14

30
11回
 $-\frac{2}{3} \frac{x}{y^2}$

30(万円)
8回
 $-\frac{2}{3} \frac{x}{y}$

下から9行目
下4
上1
上8
上12
上16の後に追加

$F_x(x, y) = 0, F_y(x, y) = 0$
次の関数の～求めよ。
省略 (6)
 $\Delta = 0, < 0, < 0$
4 $F(x, y, \lambda) =$

$F_x(x, y, \lambda) = 0, F_y(x, y, \lambda) = 0$
(この1行削除)
(この部分削除)
 $\Delta > 0, > 0, > 0$
4 (1) $F(x, y, \lambda) =$
(2) $x = y = \frac{1}{\sqrt{2}}$ のとき最大, 最大値 $\frac{1}{\sqrt{2}}$

186 上3の後に追加

問7.1 省略
 $x = y = -\frac{1}{\sqrt{2}}$ のとき最小, 最小値 $-\frac{1}{\sqrt{2}}$

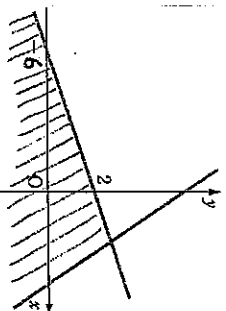
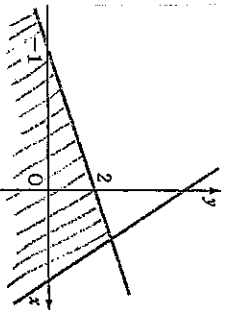
問7.1 (1) $\begin{bmatrix} 1 & 0 & 7 \\ -2 & 0 \end{bmatrix}$ (3) $-\frac{1}{2} \begin{bmatrix} 0 & 1 \\ 2 & -5 \end{bmatrix}$

問7.2 (1) $\begin{bmatrix} 1 & 0 & 7 \\ -2 & 1 \end{bmatrix}$ (3) $-\frac{1}{2} \begin{bmatrix} 0 & 1 \\ 2 & 5 \end{bmatrix}$

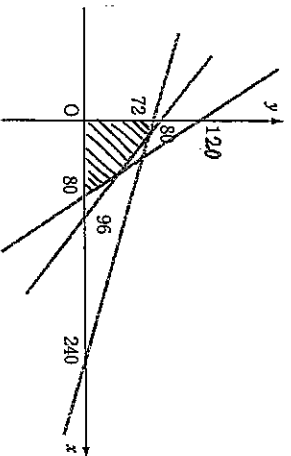
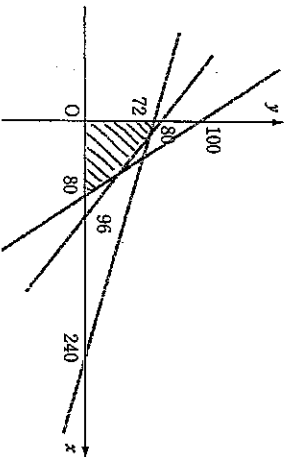
187 上6
上14
問9.2

問7.2
5 $x = 5, y = -9, z = 1$

問7.3
5 $x = 9.5, y = -9, z = 0.5$



問9.3



下2 $x = 60, y = 30$

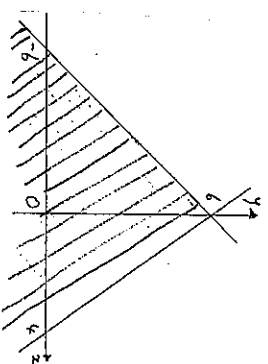
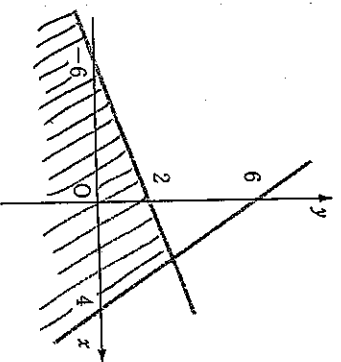
$x = 15, y = \frac{135}{2}$

下1 2,100

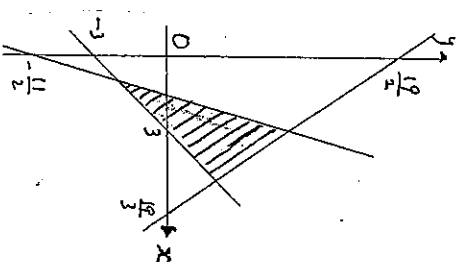
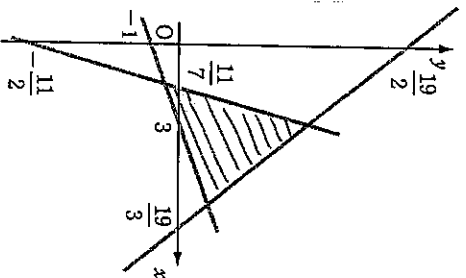
2,925

188

2 (1)



2 (2)



p135
上から7行目
～
下7行目

このようにして、
ここに、

このようにして、最初の行列の横の長さ l と次の行列の縦の長さ n が等しければ、行と列を対応させて積を作っていくことができる。

例題 6.3 次の行列 A, B について、積 AB および BA を求めよ。

$$A = \begin{bmatrix} 4 & -1 \\ 4 & -2 \end{bmatrix} \quad B = \begin{bmatrix} 8 & -2 \\ 4 & -9 \end{bmatrix}$$

解

$$AB = \begin{bmatrix} 4 & -1 \\ 4 & -2 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 8 & -2 \\ 4 & -9 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 4 \times 8 + (-1) \times 4 & 4 \times (-2) + (-1) \times (-9) \\ 4 \times 8 + (-2) \times 4 & 4 \times (-2) + (-2) \times (-9) \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 28 & 1 \\ 24 & 10 \end{bmatrix}$$

$$BA = \begin{bmatrix} 8 & -2 \\ 4 & -9 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 4 & -1 \\ 4 & -2 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 8 \times 4 + (-2) \times 4 & 8 \times (-1) + (-2) \times (-2) \\ 4 \times 4 + (-9) \times 4 & 4 \times (-1) + (-9) \times (-2) \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 24 & -4 \\ -20 & 14 \end{bmatrix}$$

注意 行列の積の計算では、積の順序を勝手に変更してはならない。

問 6.2 次の行列 A, B について、積 AB および BA を求めよ。

$$A = \begin{bmatrix} -8 & 4 \\ 2 & -9 \end{bmatrix} \quad B = \begin{bmatrix} -5 & 6 \\ -7 & 8 \end{bmatrix}$$

一般に、 $l \times m$ 行列 A と、 $m \times n$ 行列 B の積 AB は、

$$\begin{bmatrix} a_{11} & a_{12} & \cdots & a_{1m} \\ a_{21} & a_{22} & \cdots & a_{2m} \\ \cdots & \cdots & \cdots & \cdots \\ a_{l1} & a_{l2} & \cdots & a_{lm} \end{bmatrix} \begin{bmatrix} b_{11} & b_{12} & \cdots & b_{1n} \\ b_{21} & b_{22} & \cdots & b_{2n} \\ \cdots & \cdots & \cdots & \cdots \\ b_{m1} & b_{m2} & \cdots & b_{mn} \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} c_{11} & c_{12} & \cdots & c_{1n} \\ c_{21} & c_{22} & \cdots & c_{2n} \\ \cdots & \cdots & \cdots & \cdots \\ c_{m1} & c_{m2} & \cdots & c_{mn} \end{bmatrix}$$

として作られる。ここで、

p136下から
1行目

注意～
ならない。

トル

p179表9.
5下から4行目
～下2行目(右から3列目)

-0.5
105
105

-1.5
15
15

p185下から
7行目

6 行列

6 行列
問6.1 B商店 190 C商店 455
問6.2 $AB = \begin{bmatrix} 12 & -16 \\ 53 & -60 \end{bmatrix}$ $BA = \begin{bmatrix} 52 & -74 \\ 72 & -100 \end{bmatrix}$